

平成29年度 事業報告・決算報告

地域に開かれた、市民から必要とされる社会福祉協議会を目指し、これまで取り組んでまいりました住民参加、協働による地域に根差したボランティア育成事業、法人後見の受任、介護保険事業や総合支援事業を中心に、各福祉サービスの提供や相談支援事業等の充実に取り組みました。

また、岩見沢市における福祉の現状と課題を把握、整理し、その課題を解決していくための取組方針として、「わがまちの社協がどのような福祉のまちづくりを目指しているか」を地域の方々に明らかにするため、平成30年度から5年計画の岩見沢市社会福祉協議会地域福祉活動計画を策定しました。

主な事業報告

■広報活動の充実

- 1 社協だよりの発行(年3回発行)
- 2 ボランティア広報紙「おもいあい」の発行(年3回発行)
- 3 ホームページによる情報発信(随時)

■地域福祉活動計画の策定

■地域における権利擁護の推進

- 1 日常生活自立支援事業の実施(利用契約12件)
- 2 市民後見推進事業・成年後見制度普及啓発事業の実施
 - (1) 相談・申立手続の支援(414件)
 - (2) 成年後見支援センター運営協議会の開催(1回)
 - (3) 事例検討会の開催(3回)
 - (4) 法人後見の受任(6件)
 - (5) 市民後見人養成講座の開催(受講者16人)
 - (6) // 講座(フォローアップ編)の開催(受講者8人)
 - (7) 成年後見制度講演会の開催(参加者210人)

■ボランティア活動の振興・福祉教育の推進

- 1 ボランティアセンター運営事業の実施
 - (1) ボランティア派遣支援(69人)
 - (2) 各種養成講座・研修会の開催
 - (3) ボランティア団体・福祉団体の活動支援
- 2 除雪ボランティア派遣事業の実施(33件)
- 3 災害ボランティア体制の構築
- 4 道社協と「災害救援活動の支援に関する協定」の締結
- 5 児童・生徒のボランティア体験研修会の開催(参加者53人)
- 6 地域福祉教育推進事業の実施(23件、派遣人数118人)
- 7 指定地域福祉教育推進セミナーの開催(参加者15人)

■相談支援体制の充実

- 1 移動心配ごと相談所の開設(6か所)

■住民主体の地域福祉の推進

- 1 小地域ネットワーク事業の支援
- 2 地域福祉活動推進セミナーの開催(参加者43人)
- 3 地域ふれあいサロン事業の支援(29団体)
- 4 地域福祉活動費助成事業の実施(1件)
- 5 地域除排雪活動支援事業の実施
- 6 レクリエーション用具貸出事業の実施(35件)
- 7 地域福祉出前講座の実施(17件)
- 8 認知症サポーター養成講座の開催(受講者23人)
- 9 社会福祉功労者表彰の実施及び推薦

■生活困窮者への支援

- 1 生活福祉資金への貸付(10件)
- 2 愛情銀行緊急生活費の交付(4件)
- 3 法外援護事業への支援(149件)

■福祉サービス事業の推進

- 1 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)
- 2 訪問介護事業・居宅介護事業
- 3 相談支援事業
- 4 通所介護事業(栗沢・美流渡デイサービス)
- 5 子ども発達支援センター事業(つみき園)
- 6 通所支援事業

■高齢者等の生きがい・健康づくりの推進

- 1 金婚祝賀会開催事業の実施(参加者173人)
- 2 男性のための料理教室の開催(参加者16人)



北村砂浜町会の地域ふれあいサロン活動



学校における福祉体験学習(高齢者疑似体験)



除雪ボランティアの皆さん

沢山の
お力添えを賜り
本当にありがとうございました！

平成29年度 決算報告 (単位:円)

収入科目	決算額
会費収入	3,946,200
寄付金収入	6,766,575
補助金収入	58,652,090
受託金収入	63,061,694
負担金収入	1,353,384
介護保険事業収入	139,061,245
障害福祉サービス等事業収入	44,147,150
事業収入	350,000
受取利息配当金収入	84,605
雑収入	2,136,812
繰越金	31,770,612
収入合計	351,330,367

支出科目	決算額
人件費	258,775,586
事業費	35,766,256
事務費	37,603,104
助成金	13,721,079
負担金	1,407,280
積立資産支出	4,057,062
支出合計	351,330,367

平成30年度 事業計画・予算

理念 「支え合い 共に生きる 住みよい地域づくり」を目指して

事業推進方針

当会理念の推進に向け、次の3点を重点に掲げ、地域福祉のさらなる向上と充実を図り、住み慣れたところで誰もが安全で安心して幸せに暮らせる地域づくりを目指します。

重点事項

1 岩見沢市社会福祉協議会発展強化計画の策定

今後の社会福祉協議会としての使命や経営理念、経営方針、人材育成等を定める第2期社会福祉協議会発展強化計画を策定し、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会づくりに取り組んでまいります。

2 岩見沢市から成年後見支援センターの運営を受託(市民後見推進事業)

成年後見支援センターを運営し、権利擁護全般に関する相談支援や申立手続支援を行うとともに、法人後見事業を実施し、市民後見人と協働のもと、認知症高齢者や知的・精神障がい者等の身上監護及び財産管理を適切に行います。



3 災害ボランティア現地対策本部の組織整備【新規】

災害時に迅速かつ効果的に被災者の生活復旧を支援するため、岩見沢市や北海道社会福祉協議会、関係機関、ボランティア等と連携し、災害ボランティア活動の円滑な実施に向けた組織体制の整備を行います。

■広報活動の強化・充実

- 1 広報紙「社協だより」の発行
- 2 ホームページを活用した情報発信
- 3 社協パンフレットの作成(新規)

■地域住民と共に進める支え合い活動や交流活動の促進

- 1 小地域福祉ネットワーク活動事業
- 2 地域福祉活動費助成事業
- 3 地域除排雪活動支援事業
- 4 除雪ボランティア派遣事業
- 5 地域ふれあいサロン事業
- 6 サロン活動者情報交換会・研修交流会の開催
- 7 認知症サポーター養成講座の開催
- 8 レクリエーション用具貸出事業
- 9 福祉団体等の活動支援
- 10 やさしい在宅介護講習会の開催
- 11 男性のための料理教室の開催
- 12 高齢者趣味と教養・健康増進支援事業
- 13 金婚祝賀会開催事業

■地域における権利擁護の推進

- 1 日常生活自立支援事業
- 2 市民後見推進事業(重点)

■地域福祉への理解促進

- 1 地域福祉活動推進セミナーの開催
- 2 地域福祉出前講座
- 3 社会福祉功労者表彰

■ボランティアセンターの機能充実と将来を見据えた福祉教育の推進

- 1 ボランティアセンター運営事業
- 2 広報紙「おもいあい」の発行
- 3 各種ボランティア養成講座の開催
- 4 ボランティア活動支援事業
- 5 学童・生徒のボランティア活動普及事業
- 6 児童・生徒のボランティア体験研修会の開催
- 7 指定地域福祉教育セミナーの開催
- 8 地域福祉教育推進事業

■災害ボランティア現地対策本部の組織整備(重点)

- 1 災害ボランティア研修会の開催(新規)
- 2 災害用資機材の整備(新規)

■社会福祉協議会発展強化計画の策定(重点)

■生活困窮者等への支援

- 1 生活福祉資金貸付事業
- 2 特別生活資金貸付事業
- 3 愛情銀行緊急生活費交付事業
- 4 緊急食料等給付事業の調査・検討(新規)
- 5 法外援護事業

■地域福祉活動計画の進行管理(新規)

■相談体制の充実

■福祉サービス事業の推進

- 1 居宅介護支援事業
- 2 訪問介護事業
- 3 介護予防・日常生活支援総合事業
- 4 居宅介護事業
- 5 相談支援事業
- 6 通所介護事業
- 7 子ども発達支援センター事業
- 8 通所支援事業
- 9 障がい児相談支援事業

平成30年度 事業予算 (単位:円)

収入科目	決算額
会費収入	3,797,000
寄付金収入	1,900,000
補助金収入	59,848,000
受託金収入	57,183,000
介護保険事業収入	139,264,000
障害福祉サービス等事業収入	51,538,000
事業収入	737,000
受取利息配当金収入	121,000
雑収入	1,877,000
繰越金	41,964,000
収入合計	358,229,000

支出科目	決算額
人件費	257,180,000
事業費	41,218,000
事務費	41,544,000
助成金	14,553,000
負担金	1,731,000
固定資産取得支出	1,300,000
積立資産支出	703,000
支出合計	358,229,000

今年度もよろしくお願ひします。



平成30年度 社協会員への加入をお願いします

社協は、住み慣れた地域で誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりを進め、地域福祉活動の向上と充実を図るために活動財源の確保に努めています。

毎年、町会・自治会等の関係者の皆さまには、会員加入運動にあたりご協力をいただきありがとうございます。

社協の福祉事業推進にご賛同いただける方・事業所等のご加入をお願いします。



一般会員	1世帯/年額	100円 ▶ 町会・自治会を通じて納入される方
賛助会員	1口 /年額	1,000円 ▶ 個人で趣旨に賛同されて納入される方
特別会員	1口 /年額	5,000円 ▶ 団体・法人・事業所等で納入される方
企業会員	1口 /年額	10,000円 ▶ 株式会社・有限会社等趣旨に賛同されて納入される方

平成29年度 社協会員会費実績報告

一般会員	26,742世帯	2,674,200円
賛助会員	522 口	522,000円
特別会員	72 口	360,000円
企業会員	39 口	390,000円

平成29年度 賛助会費追加者 宮内 紀恵子さま 2口 2,000円

合計金額
3,946,200円
ご協力ありがとうございました

● 寄付の受付について ●

皆様のお気持ちを地域福祉活動へ

寄付金や寄付物品は、社協の事業や運営を行う上で、貴重な財源となっています。

一人ひとりが地域で必要なサービスや支援を受けながら暮らし続けることができるまちづくりを進めるためにご協力をお願いします。

年間を通じて受け付けておりますが、寄付物品については、お受けできない場合がありますので、事前にお問合せください。



社会福祉協議会は、社会福祉法人格を有していますので、金額に応じて個人の場合は所得税法上の寄付金控除が受けられます。また、法人の場合は法人税法上損金算入ができます。

あたたかいおもいやり、ありがとうございます!

平成30年2月1日～5月31日までの間、岩見沢市社会福祉協議会の福祉事業・愛情銀行にご寄付いただいた方で、掲載承諾を得た方のみ掲載しております。

江田 隆	さま	栗沢町南本町	20,000円
杉村 義一	さま	栗沢町由良	30,000円
小田 すみ子	さま	栗沢町由良	20,000円
東 絹子	さま	栗沢町栗丘	20,000円
笠井 道雄	さま	栗沢町岐阜	20,000円
西川 みさを	さま	栗沢町北本町	20,000円
汐川 正信	さま	栗沢町北斗	12,000円
杉本 正則	さま	栗沢町砺波	15,000円
阿部 美紀子	さま	栗沢町最上	30,000円
山田 泰子	さま	栗沢町栗部	20,000円
古内 信也	さま	栗沢町最上	30,000円
渡辺 貞子	さま	北村砂浜	50,000円
側瀬 正美	さま	栗沢町小西	20,000円
岩見沢六条郵便局	さま		古切手5.5kg
栗沢サロン	さま		雑巾55枚

募金協力町内会の追加について ※実績額は平成30年度分として計上

志文町内会

◆ 赤い羽根共同募金

実績額 (大口募金含む) 31,900円
大口募金 2,000円
村井 光義さま、橋本 新治さま

◆ 歳末たすけあい運動

実績額 31,900円



ご協力ありがとうございます!

* いつもありがとうございます *

地域で福祉・ボランティア活動に尽力する団体や個人に感謝を込めてご紹介します

岩見沢ろうあ協会

会 長 山名 千鶴子 さん
手話対策部長 板井田 慶子 さん

今回は、地域で手話やろうあ者に係る理解を広めるため日々活動され、さらに社協の関連講座等にもご協力をいただいている、岩見沢ろうあ協会のお2人にインタビューを行いました。



板井田 慶子さん

山名 千鶴子さん

◇手話言語条例の制定について

山名さん

まだ制度としてスタートしたばかりなので、詳細についてはこれから関係者と相談しながら決めていく段階ですが、手話が市民にひろがるキッカケになれば良いと思います。

※手話言語条例とは…

手話が言語であるとの認識を市民が共有し、手話を使って安心して暮らすことのできる地域社会を目指し、岩見沢市が平成30年3月27日に制定した条例です。

◇手話やろうあ者の理解について普及させる取り組みについて

山名さん、板井田さん

小・中・高等学校の手話体験学習や手話の講習会を通して手話やろうあ者への理解者を増やす取り組みを行っています。今後は町会・自治会等で手話のミニ講演会などができたら良いなと思っています。



◇これから手話を学びたい、もしくは興味があるという方へ

山名さん、板井田さん

毎年、社協が市から委託を受け、4月から12月にかけてコミュニケーションとしての手話を学び、ろうあ者に対する理解者を増やすことを目的に、手話奉仕員養成講座を開催しています。興味のある方は来年ぜひ受講してください。



手話奉仕員養成講座の様子

ボランティアセンタースタッフを募集しています

岩見沢市ボランティアセンターは地域住民のボランティア活動の普及・推進拠点として、地域やボランティア団体で活動しているボランティアのスタッフが当番制で、ボランティア活動に関する相談、コーディネート、啓発、情報提供等を行っています。

今回、ボランティアセンターのスタッフを募集いたします。

応募要件

- 1 平日の日中で、週に1～2日程度活動可能な方
- 2 現在ボランティア活動をしており、ボランティア活動推進に熱意のある方
- 3 岩見沢市内在住の方

詳しい内容についてはボランティアセンターにお問い合わせください【電話：25-5516】

移動心配ごと相談所開設のお知らせ

市民の皆様の日常生活上の困りごとの相談に応じ、解決に向けた適切な助言・援助を行う「移動心配ごと相談所」を開設いたしますので、お気軽に相談に来てください。(無料)

8月22日 13時30分～14時30分
高齢者福祉センター「ふれあい」 東山2丁目1-1

10月17日 13時30分～15時30分
高齢者福祉センター「えみる」 北村赤川3562

▶▶▶ 岩見沢市成年後見支援センター通信 ◀◀◀

— 平成30年度の私たちの取り組み —

岩見沢市成年後見支援センターでは、市民の方々により成年後見制度について理解を深めていただき、制度を必要としている方が円滑に制度を利用できるよう新たな取り組みを始めます。また、今年も成年後見制度を必要としている方を同じ地域に住む市民として身近に支える市民後見人の養成に取り組みます。

新たな取り組み

成年後見制度出張相談会（無料）

成年後見制度について知りたい方、高齢や障がいにより生活や財産のことで不安をお持ちの方が身近で気軽に相談できるよう、市内の6会場で無料出張相談会を開催します。

「認知症の親の不動産を処分し、親の入院費にあてたい」

「もし私に何かあったとき、知的障がいのある家族の将来が心配」

「身寄りがないので、将来に不安がある」

といった皆様の悩みごとに、成年後見制度の専門家が親身に対応させていただきます。

— 事前予約不要。当日会場までお越しください。 —

【担当相談員】

①公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート札幌支部所属

司法書士 金山 靖 氏

②公益社団法人北海道社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ北海道所属

社会福祉士 安田 昌彰 氏

③岩見沢市成年後見支援センター相談支援員（社会福祉士）



日 時	会 場	担当相談員
8月21日(火) 13:30～15:30	日の出コミュニティセンター	②・③
8月23日(木) 13:30～15:30	北ふれあいセンター	①・③
8月28日(火) 13:30～15:30	南コミュニティセンター	②・③
10月23日(火) 13:30～15:30	岩見沢市役所北村支所	②・③
10月25日(木) 13:30～15:30	岩見沢市役所栗沢支所	①・③
10月30日(火) 13:30～15:30	幌向コミュニティセンターほっとかん	①・③

今年もやります

市民後見人養成講座
（基礎編）

【日 時】 9月1日～10月20日 毎週土曜日
10:00～15:00 全8回
※日にちにより時間は多少前後します。

【場 所】 広域総合福祉センター（11条西3）

【定 員】 30名（申込順）

【申込先】 成年後見支援センター
35-5210



気軽に相談を

成年後見制度出前講座
（無料）

成年後見制度について学びたいと考えている町内会や老人クラブ、福祉施設等への講師派遣を行っています。講師料はかかりませんので、地域や施設の勉強会等にご活用ください。

【申込先】 成年後見支援センター
35-5210



情報発信

社協から皆さんへ、「**知ってほしいこと**」を情報発信いたします。

お知らせ

地域福祉活動計画を策定!

～皆で創る「地域の未来」～

計画の概要

地域福祉活動計画は、「社会福祉協議会が、どのような福祉のまちづくりを目指すか」を地域住民に明らかにするものです。地域における多様な福祉課題に対応するための具体的な活動計画に沿って、地域住民、ボランティア・福祉団体、行政などと連携・協働のもと地域福祉の推進を進めていきます。



主な取り組み

地域住民の声を反映できる課題把握/相談体制の充実/地域福祉への理解促進/地域を支えるボランティアの育成etc…

ご存知ですか?

災害ボランティア現地対策本部

～被災者と支援者を結ぶ架け橋～

どんな組織か

災害が発生し、被災者の救援等のためボランティアによる支援が必要な場合、岩見沢市社会福祉協議会は、被災者・被災地支援のボランティア活動を効果的・効率的に行うために、岩見沢市及び関係機関・団体等と連携し、臨時の災害ボランティア現地対策本部を設置します。

活動内容

主に被災状況等の情報収集、被災者ニーズの把握、ボランティアの受入、被災者の支援に係るボランティア活動の企画、実施等のコーディネート、ボランティア活動に必要な備品・資材の調達や確保などを行います。



ボランティア活動の様子
(洪水で軒下流れ込んだ泥の除去)



南富良野町の災害ボランティアセンターの様子
(朝のオリエンテーション)

災害発生時に、被災された方が一刻も早く元の生活へ戻れるよう支援いたします。

お役立ちURL

北海道の災害ボランティアに関する情報は北海道災害ボランティアセンターへ
<http://hokkaido-saigai-vc.jp/>

岩見沢市の防災に係る情報は市防災対策室へ
<http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/content/detail/1500395/>

自分のまちを良くするしくみ

赤い羽根 共同募金

10/1~12/31

全国一斉に赤い羽根 共同募金が始まります



今年で72年を迎える赤い羽根共同募金に対し、長年にわたり多くの皆さまからご支援いただき、厚くお礼申し上げます。寄せられた募金は約70%が私たちのまちに、約30%が北海道のボランティア・福祉活動などに活用されます。

これからも身近にやさしさを届けることができる募金として、赤い羽根共同募金運動を進めていきます。皆さんの温かいご支援とご協力をお願いします。

＼おめでとうございます! そしてありがとうございます! /

共同募金運動功績者表彰

北海道共同募金会では、共同募金運動の推進に尽力された個人・団体を毎年表彰しています。

平成29年度は、岩見沢市から3つの学校が受賞しました。長年にわたり、学校全体で赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動の募金活動に取り組むなどの貢献が評価され、今回の受賞となりました。



中央小学校



上幌向中学校



栗沢中学校

岩見沢限定!

赤い羽根ご当地ピンバッジ作成!

～募金 & 身に付けて地域貢献～

岩見沢市観光協会にご協力いただき、「いわみざわ百餅祭り」と赤い羽根共同募金のコラボピンバッジを作成いたします。

完成予定：7月上旬

配布方法：500円の募金に対しお礼として1つ差し上げます

配布場所：完成後、随時市内関係機関やイベント等で配布予定



次回発行は12月号になります。読んでいただきありがとうございました。